



社会福祉
法人

豊中市社会福祉協議会

ボランティアセンターだより

第65号 2017年(平成29年)3月31日

発行 社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会

ボランティアセンターだより編集委員会

〒560-0023 豊中市岡上の町 2-1-15

TEL (6848) 1000 FAX (6848) 1005

URL: <http://www.toyonaka-shakyo-vc.org/>

E-mail: tcpvc@gold.ocn.ne.jp

ボランティアグループ
あれこれ

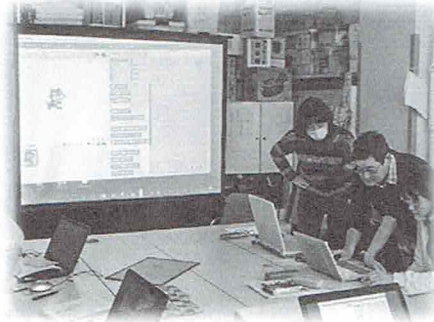
ホームページ作成グループ

「アクセス」編

アクセスの活動内容は、ボランティア活動の案内・募集・支援などボランティアに関する情報をより多くの人々に呼びかけることを目的に、1998年9月より「市社協ボランティアセンター」のホームページを作成・更新しています。情報発信活動の他、市社協主催の各種行事にも積極的に参加しております。



災害訓練に参加して活動状況を入力



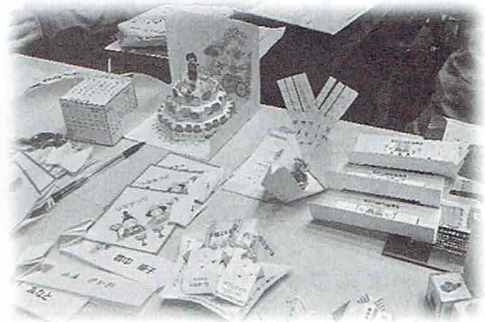
外部講師を招いての講習会



ボランティアフェスティバルでの体験コーナー

ホームページ作成ソフトは、ホームページ・ビルダーを使って、ボランティア募集の内容変更・市社協のいろいろな活動の記事及び写真をパソコンで入力し、編集してホームページへアップしています。また、市社協ボランティアセンター新年の集いの垂れ幕・式次第の作成・福祉ポスターの作品紹介等、定例会の時に余裕があれば、随時メンバーの要望により勉強会を行っています。日常の生活に活用できるアプリケーションソフトの開発を和気あいあいで行い、スキルアップを目指して勉強・研鑽をしております。

ご自分のパソコンの持ち込み歓迎です！お気軽にご参加ください！



エクセルの機能を使って作成した作品例

◎活動に興味のある方はお問い合わせください。

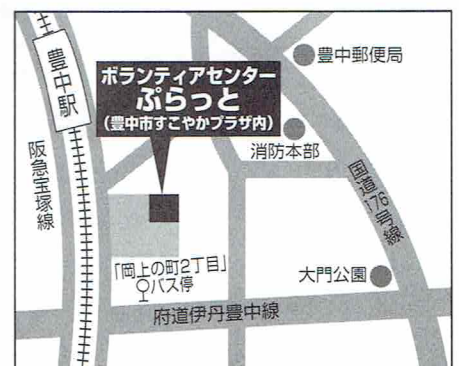
☆お問い合わせ

豊中市社会福祉協議会 ボランティアセンター「ぷらっと」

豊中市岡上の町2-1-15(豊中市すこやかプラザ2階)

☎ 06-6848-1000

☆定例会：第1・3水曜日 10時～



平成28年度災害支援訓練

平成29年1月14日（土）大門公園にて、「災害支援訓練」を実施されました。

この訓練は平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災で大阪府下最大の被災を受けた豊中市において、その経験を活かし、緊急時における市民の協力体制の整備や震災の教訓を風化させないために、災害ボランティアセンターの立ち上げシミュレーション訓練を実施しているものです。震災当時の支援グループで組織した「豊中市社協災害支援ネットワーク」の協力で毎年行っています。今回は初めて屋外で実施しました。

ボランティア受付



マッチング
…ニーズとボランティアの調整



オリエンテーション
…リーダーを決めて注意事項の確認



資材・車両班
…活動に必要な資材と移動手段の確認



ボランティア活動①
…アルファ米炊き出し



ボランティア活動②
…段ボールのベッド作成





平成28年度 登録ボランティア新年の集い



去る平成29年1月30日(月)、市立福祉会館で登録ボランティアの新年の集いが開催されました。雨天の中、80人を超える登録ボランティアのみなさんが参加されました。

はじめに、永井会長のごあいさつの後に、勝部福祉推進室長による乾杯の発声の後、楽しい会食になりました。あたたかいお味噌汁をいただきながらボランティアクイズで盛り上がりしました。



クイズでみんな大盛り上がり！



かんぱーい！！



いきいき歌体操グループさわやかなのみなさん



江戸芸かっぽれ同好会のみなさん



スチールギター 岸田さん



舞踊 平岡さん



ギター 谷さん



ハーモニカ 大林さん



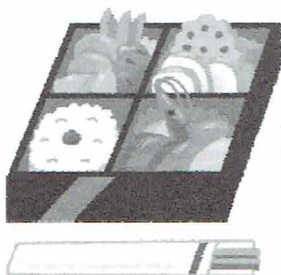
フルート 細谷さん

各グループ、個人ボランティアの紹介に続いて、各発表者の演芸に入り、自慢の特技や、施設のボランティアでされている活動を発表していただきました。

踊りの演目では、みんな手拍子をしたり、体操したり、大変盛り上がりしました。

楽しい時間ほど、早く過ぎていくような気がしました。とても楽しい一日でした。

(豊中アッシー H.T)



第24回豊中ボラン

あなたもできる！ あなたとや みんなでやろう！

市民の方へのボランティアの啓発とともに、ボランティアグループ間の交流の場として、ボランティアグループ共催の恒例イベントが今年1月にオープンした「豊中市立文化芸術センター」で開催されました。来場者数は約1,000人のボランティアグループの普段見ることのできない、活動内容の紹介、また親睦や交流を深める場となりました。また、今年は校区福祉委員会や豊中市老人介護者(家族)の会、豊中市ひとり暮らし老人の会連絡会等にも

❁「展示室」では17のコーナーがあり、体験コーナーやミニステージ、休憩コーナーなどがありました。「ミニステージ」では車いすダンス、手品、コーラス、ノルディックウォークなど、披露されました。最後には4等抽選会もあり、大いに盛り上がりました。



▲HP・アニメ製作体験



▲手話体験



▲折り紙



▲点字体験



▲ぐるぐるアート体験



▲バルーンアート



▲ノルディック・ウォーク(ミニステージ)



▲ひとり暮らしの会歌(ミニステージ)

❁「多目的室」では当事者団体による活動・取り組み報告などが発表されました。今回Vネットとよなかによるフードドライブ(余っている食べ物を必要とする人に届ける)という活動も行われ、たくさんの品物が届けられました。



▲フードドライブ



▲なかまの店



▲校区福祉委員会展示



▲抽選受付

各会場、熱気あふれ、「べっぴんさん」だらけでした。

＜感想＞今回は「豊中市立文化芸術センター」という真新しい会場で開催されるということで、全員前日の設営より、大はりきりでした。当日は、寒い日にもかかわらず、10時オープンと共に続々と市民の方が来場され、前年の倍以上が来場されました。広々とした会場では、各グループは、日頃の活動発表を遺憾なく発揮できたのではないのでしょうか。これからボランティアをはじめたいと思われた方には、少し参考になったのではないのでしょうか。豊中市民として、みんなで助けあう気持ちが一つになった一日でした。

(そよかぜ K.F)

ティアフェスティバル

りたい!

日時：平成29年2月18日（土）

10時～16時

場所：豊中市立文化芸術センター

6 団体が組織する市社協ボランティア団体連絡会と豊中市社協
700 人と昨年より倍増し、小ホール・多目的室・展示室で、市内

加していただき、交流が多様に深まりました。



小ホール感想

今年のボランティアフェスティバルは豊中市立文化芸術センターに移り、初めての開催になります。多くの方が入場され本当によかったなと思います。

私もはじめて入って感じたことは、心休まるような作りになっていたことに驚きました。ステージ発表は小ホールとのことで、舞台も上から見るような形がとてもよかったと観客の方からの声がありました。

またステージ発表は10の団体の方々によって演じられました。観客はとても熱心にご覧になっていました。その場その場で感動あり、よろこびも、楽しみもあって、和やかな雰囲気に入り鑑賞していらっしゃいました。

小ホールは満席に近い時もあれば少しさびしい時もありましたが、平均的には多くいらっしゃいました。笑顔でにこやかな方が多く見うけられ、みなさま満足なさっていたようでした。（聴くの会 H.U）



▲オープニング演奏



▲ボランティア体験学習発表



▲民謡



▲腹話術・紙芝居



▲マジックショー



▲歌体操



▲三味線合奏



▲ボランティアバス報告



▲新舞踊



▲合唱・手話歌



▲車いすダンス



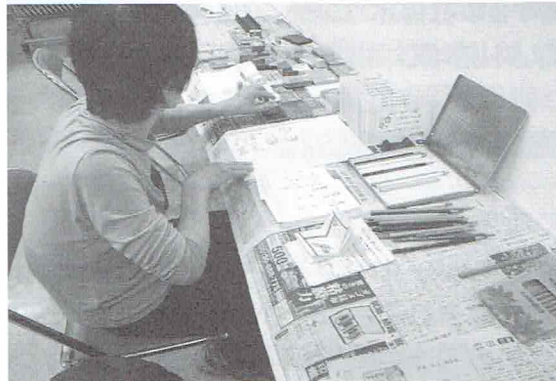
▲手話歌

今年もひとり暮らし高齢者に年賀状を送付しました！！西

昨年11月から12月にかけて豊中市内のひとり暮らしの方に送る年賀状を作成しました。毎年行っているこの事業も32年になり、年々ひとり暮らしの方も増え、昨年は5,973人の方に送付しました。毎年参加してくれるボランティアの中には、今年はこんなイラストはどうかしら、切り絵はどうかしら等と案を考えてきてくれる方もあり、受け取った方が喜んでもらえるよう工夫しています。裏面だけでなく宛名を書く方、チェックする方もあり、8日間で延べ233人のボランティアの方々が心をこめて書いてくださいました。



様々な年賀状ができました



干支のスタンプを押してできあがり



また年賀状に対し、返礼をいただくこともあり
大変励みになります。

是非、今年は年賀状ボランティアに参加してみませんか？



大阪府市町村ボランティア連絡会20周年イベント

秋も深まった11月13日(日)大阪府立大学I-site
なんばにおいて大阪府市町村ボランティア連絡会設
立20周年記念イベントが開催され、府下34の連
絡会が参加。豊中からは7名が参加。

会場に31の市町村がそれぞれブースを構え特徴
をPRし開会前に各ブースを楽しみ、ピー玉を使っ
ての万華鏡作りを教えていただき今度小学校で行う
物づくり教室に使えればと思った。



高土会長の挨拶で始まり、記念公演は龍王山光明
寺の住職でシンガーソングライターでエッセイスト
で2児の母でもある三浦明利(あかり)氏による「人
と人がつながる大切さ」と題してのギターによる弾
き語り。のびやかな歌声が心に響きました。休憩を
挟んで吹田市等4市の活動発表があり、最後に全員
で写真撮影と「花は咲く」を合唱し、これは動画を
撮影、NHKの100万人の「花は咲く」に応募し、
2月5日(日)に他のグループと共に放映されまし
た。他地区の皆様からパワーをいただいた1日とな
りました。(豊中地区更生保護女性会 K.K)

❀ 茨木市・摂津市・豊中市ボランティア団体連絡会との交流会 ❀

平成 28 年 11 月 29 日に、豊中市すこやかプラザにて、茨木市、摂津市の両ボランティア連絡会と豊中市ボランティア団体連絡会の交流会を行った。

茨木市から 10 名、摂津市から 3 名、豊中市から 23 名の合計 36 名の参加があった。交流会は自己紹介の後、3 市混合の小グループで、ボランティア活動の課題や問題点、さらに今後の展望などについて話し合いや情報交換を行った。

各市のボランティアグループとも後継者や資金など共通の問題があり、その対策の難しさが、今後の継続課題である。2 時間の短い時間の交流会であったが、大いに親睦を深めることができ、今後のボランティア活動の参考になればと期待している。

(みちしるべ M.H)



摂津市のみなさんとボランちゃん



茨木市のみなさんとボランちゃん

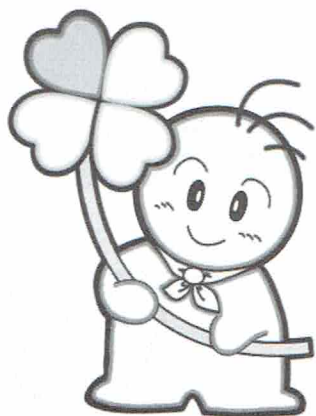


豊中市社協にお迎えしました



大阪府市町村ボランティア連絡会、役員会、研修交流会

平成 28 年 3 月 8 日、大阪社会福祉指導センターにて、代表者会議及び研修交流会が開催された。代表者会議では、次回総会に向けた事業報告書案や決算報告案などが提案された。この中で、従来各ブロックの 3 市町村が役員として、会長以下の役を分担してきたが、ブロックによっては市町村ボランティア連絡会の数が少なく、短期間で役員が回ってくるため、負担が大きくなっている。それを軽減するために、各ブロック 2 市町村が担当し役員会を運営するという提案に対して、活発な討議がされたが、最終的に賛成が多く、総会に提案することになった。



豊中のボランティア
イメージキャラクターボランちゃん

北摂ブロック会議の結果、次期以降の北摂ブロック役員候補は、平成 29 年ー30 年は、吹田市、茨木市が担当する予定。またブロック交流会の今後の予定を検討、平成 29 年は茨木市、平成 30 年が豊中市と決まり、久しぶりのブロック交流会となる。

午後からの研修交流会は、初めて大阪市（5 区）、堺市と奈良県のボランティア連絡会から参加があった。活動発表で、田尻町、阪南市、交野市に続いて大和郡山市での取り組みが発表された。最後に小グループでの交流会があり、全く違った地域や、初めての大阪市ボランティアグループとの交流もできた。

(みちしるべ M.H)

＜ボランティア活動 総合補償制度のご案内＞

安心してボランティア活動や地域活動に取り組んでいただくために、ボランティア活動総合補償制度があり、ボランティアセンターが窓口になっています。

◆ボランティア活動保険

(ボランティア活動中の事故の備えていただくもの) ⇒ ボランティア活動を行う団体対象

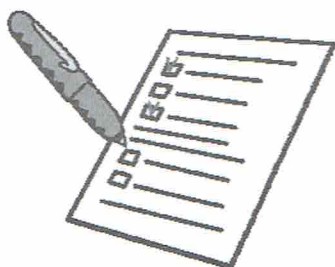
◆ボランティア・市民活動行事保険

(主催者が賠償責任を負った場合に備えていただくもの)

⇒ スポーツ活動や子ども会活動など各種ボランティア・市民活動団体対象

※不特定多数の方が参加される行事はこの保険の対象にはなりませんのでご注意ください。

※補償内容は毎年変わります。保険加入の際にはご確認をお願いします。



＜支援金・義援金の集計＞

●東日本大震災支援金

東日本大震災被災地への支援活動のひとつとして、被災地支援金を継続して受付しております。

金 額：20,880 円

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日現在)

●熊本地震義援金

平成 28 年 4 月に発生した熊本地震への支援活動の一環として義援金を受付しております。

金 額：1,102,856 円

(平成 28 年 4 月～平成 29 年 2 月 28 日現在)

＜ボランティアカフェ＞

「ボランティアカフェ」は市社協登録ボランティアグループにご協力いただき、大勢の方楽しんでいただいております。

「ボランティアセンターぷらっと」に来訪されるみなさまに楽しんでいただいております。ぜひ一度ご賞味ください。

みなさまのお越しをお待ちしております！

日時：第 1 月曜 第 2 火曜・木曜 第 4 金曜

13:30～15:30

★1 杯 100 円 (お菓子付き)

場所：ボランティアセンターぷらっと



編集後記

「変わったね！」新しく変わった文化芸術センターで2月18日(土)第24回ボランティアフェスティバルが行われました。木の香りが爽やかな会場で無事終了しました。時間の流れが激しい今、時代に沿って変わる柔軟な発想が求められているともいいます。

しかし、どんなに時代が変わっても変わってはいけないものがあります。しなやかに柔軟に時代に沿って変われる心と、決して変わってはいけないものに問いかけながら・・・前を向いて歩きましょう。(ステッキ K.S)



ボランティアメール配信中！

QRコードを読み取っていただき、画面の指示に従って、ご登録ください。ボランティアに関する情報を配信しております。

URL <https://service.sugumail.com/toyonaka-city/>

※上記 URL からのご登録いただけます。

※登録申込は無料ですが、登録・メール受信にかかる通信料はご負担ください。

